



Rotary



2014-2015 年度

国際ロータリー会長 / ゲイリー C. K. ホアン
2690地区ガバナー / 松本 祐二

会長 / 内田 節夫
幹事 / 福田磨寿穂

副会長 / 河原 治子
会計 / 小村 益造

■平田ロータリークラブ 事務局

〒691-0001 島根県出雲市平田町 2280-1 平田商工会議所 2F
TEL: 0853-63-3232 / FAX: 63-5365 / IP: 050-5204-5816
URL: <http://hirata-rotary.jp/> Mail: office@hirata-rotary.jp

9:00 ~ 17:00 (土・日曜・祝祭日 休局)

■例会プログラム

例会日	卓話者	演題
11月13日	自衛隊島根地方協力本部 本部長 山口 芳正 様	防衛白書の概要について
11月20日	ホテルほり江 18:30~	夜間例会
11月27日	休会	
12月4日	割烹温泉 ゆらり 18:30~	忘年例会

■出席報告

会員数	出席者数	欠席者数	出席率	前回補正出席率
44	34	10 (4)	85.00 %	— %

■欠席者

大島治 / 原孝 / 土江 / 園 / 園山 / 加藤喜
(山根 / 牧野 / 木村 / 山口)

■来訪者

なし

■メイクアップ

11/11 加藤昇 (松江しんじ湖)

■次回例会受付当番

(12月4日) 土江光二 / 加藤喜久 / 黒田昌弘

(12月11日) 榎野良文 / 持田祐輔

■近隣クラブ例会情報 (メイクアップを考えましょう)

月	出雲中央	12/22	12/29(休)	松江南
火	出雲	12/9		松江しんじ湖 11/25 12/30
水	大社	12/3	12/24・31(休)	松江 11/26 12/10 12/24 12/31
木				松江東
金	出雲南			

■会長挨拶

今朝の新聞には、先日の日中首脳会談に続き、北京での米中の首脳会談があり、地球環境問題温室ガス削減新目標を中心に内容が掲載されました。人類ごとく、かけがえのない地球、最も大切な環境保全の取り組みについて、もっと突っ込んだ協議を望むところです。また、同じく一面に日米野球開幕の記事、侍ジャパンが米大リーグ機構(MLB)に完封で初戦を飾ったニュースは、平和で爽快な気持ちになりました。

8日は平田ライオンズクラブ認証50年記念式典があり出席しました。9日には松江しんじ湖ロータリークラブの創立20周年記念式典に、高砂ガバナー補佐、福田幹事とともに出席しました。記念講演は、千玄室、ロータリー日本財団理事長(裏千家第15代前家元)様の講演「いま、日本人に伝えたい茶道のこころ」は私達ロータリー会員にとっても素晴らしい内容で大きな感動をいただきました。

■幹事報告

1. 例会変更

○大社RC 12/3(水) 夜間例会 18:30~ 会場 商工会 3階
ビクター受付は 11:30~12:30 事務局

2. 休会

○大社RC 12/24(水) 休会 (定款により) ビクター受付 なし
12/31(水) " "

3. 周年式典出席の報告

11/8(土) 平田 LC 創立50周年 内田会長

11/9(日) 松江しんじ湖 RC 創立20周年 高砂 G 補佐・内田会長
福田幹事

■委員会報告

出席親睦委員会 : 家族同伴忘年例会(12/4)のご案内

■スマイル

内田 (自衛隊島根協力本部長山口様、本日はようこそ。曾田会員ご子息様のご結婚おめでとございます。)

福田 (松江しんじ湖 RC 創立20周年記念式典に参列して。)

大島治 (山口本部長、本日は大変お世話になりましたありがとうございます。スピーチ、よろしく願い致します。)

小汀 (山口様、ようこそおいで下さいました。お話し楽しみにしています。本日はよろしく願い致します。)

飯塚大 (明後日 15(土)~16(日)今年も一畑薬師お茶会がありご案内申し上げます。2日間椅子のお席もあります。どうぞおはこび下さい。)

曾田 (長男が10月11日(土)結婚をいたしました。お祝いを頂きましてありがとうございます。今後も息子共々宜しく願い致します。)



■スピーチ・例会行事

「防衛白書の概要について」

自衛隊島根地方協力本部 本部長 山口 芳正 様



自衛隊島根地方協力本部は自衛官の募集とともに、部外広報活動として防衛省・自衛隊の活動を伝達することも業務の一つです。

刊行40回を迎えた26年版防衛白書ですが、お手元にダイジェスト版を配布させていただいております。これに沿いながらスライドを用いてお話しさせていただきます。



【お話しの内容】

第Ⅰ部 わが国を取り巻く安全保障環境

- ・ 外観、米国および北朝鮮
- ・ 中国
- ・ 中国が設定した防空識別区・南シナ海における領有権問題

第Ⅱ部 わが国の安全保障・防衛政策

- ・ 新たな安全保障法制の整備のための基本方針
- ・ 国家安全保障会議（日本版NSC）
- ・ 国家安全保障会議と国家安全保障局の関係
- ・ 戦略、大綱、中期防および年度予算の関係
- ・ 国家安全保障戦略（NSS）
- ・ 防衛計画の大綱
- ・ 陸上自衛隊の体制
- ・ 海上自衛隊の体制
- ・ 航空自衛隊の体制

第Ⅲ部 わが国の防衛のための取組

- ・ 冷戦期以降の緊急発進実施回数とその内訳
- ・ 広島市における人命救助に係る災害派遣について
- ・ 空自美保基地における陸自大型ヘリコプターの配備の計画について
- ・ 国防費上位10位の内訳

第Ⅳ部 防衛力の能力発揮のための基盤

- ・ 武器輸出三原則及び防衛装備移転三原則について
- ・ 自衛官募集対象人口の推移
- ・ 日米中3国間の貿易額

- ・ 国が取り組むべき課題についての国民の意識

第Ⅰ部	第Ⅱ部
<p>わが国を取り巻く安全保障環境</p> <p>概 観</p> <p>第1節 国際社会の動向</p> <p>第2節 アジア太平洋地域の安全保障環境</p> <p>第3節 グローバルな安全保障上の課題</p> <p>第1章 諸外国の防衛政策など</p> <p>第1節 米国</p> <p>第2節 朝鮮半島</p> <p>第3節 中国</p> <p>第4節 ロシア</p> <p>第5節 東南アジア</p> <p>第6節 南アジア</p> <p>第7節 オーストラリア</p> <p>第8節 欧州</p> <p>第2章 国際社会の課題</p> <p>第1節 中東・アフリカにおける紛争と国際社会の対応</p> <p>第2節 大量破壊兵器の移転・拡散</p> <p>第3節 国際テロリズムをめぐる動向</p> <p>第4節 宇宙空間と安全保障</p> <p>第5節 サイバー空間をめぐる動向</p> <p>第6節 軍事科学技術と防衛生産・技術基盤をめぐる動向</p>	<p>わが国の安全保障・防衛政策</p> <p>第1章 わが国の安全保障と防衛の基本的考え方</p> <p>第1節 わが国の安全保障を確保する方策</p> <p>第2節 憲法と防衛政策の基本</p> <p>第3節 新たな安全保障法制の整備のための基本方針</p> <p>第2章 わが国の安全保障と防衛を担う組織</p> <p>第1節 国家安全保障会議の創設</p> <p>第2節 防衛省・自衛隊の組織</p> <p>第3章 国家安全保障戦略</p> <p>第1節 わが国の国家安全保障政策の体系</p> <p>第2節 国家安全保障戦略の概要</p> <p>第4章 新たな防衛計画の大綱</p> <p>第1節 防衛大綱の変遷</p> <p>第2節 新防衛大綱決定の背景</p> <p>第3節 新防衛大綱の内容</p> <p>第5章 統合機動防衛力の構築に向けて</p> <p>第1節 新中期防衛力整備計画</p> <p>第2節 統合機動防衛力構築委員会</p> <p>第3節 平成26年度の防衛力整備</p> <p>第4節 防衛関係費</p>

第Ⅲ部	第Ⅳ部
<p>わが国の防衛のための取組</p> <p>第1章 国民の生命・財産と領土・領海・領空を守り抜くための取組</p> <p>第1節 実効的な抑止および対処</p> <p>第2節 武力攻撃事態等への対応のための特措法など</p> <p>第2章 日米同盟の強化</p> <p>第1節 日米安全保障体制</p> <p>第2節 日米同盟の強化のための取組</p> <p>第3節 在日米軍の堅固</p> <p>第3章 安全保障協力の積極的な推進</p> <p>第1節 アジア太平洋地域における多国籍安全保障協力・対話の推進</p> <p>第2節 各国との防衛協力・交流の推進</p> <p>第3節 海陸対処への取組</p> <p>第4節 国際平和協力活動への取組</p> <p>第5節 軍機管理・軍縮・不拡散への取組</p>	<p>防衛力の能力発揮のための基盤</p> <p>第1章 防衛装備移転三原則などの防衛装備品に関する諸施策</p> <p>第1節 防衛生産・技術基盤と防衛装備品の取得をめぐる現状</p> <p>第2節 調達効率化および調達公正性・透明性向上のための取組</p> <p>第3節 防衛装備移転三原則</p> <p>第4節 研究開発</p> <p>第5節 防衛生産・技術基盤の維持・強化に向けた取組</p> <p>第2章 国民と防衛省・自衛隊</p> <p>第1節 防衛力を支える人的基盤</p> <p>第2節 防衛省・自衛隊と地域社会・国民とのかかわり</p> <p>第3節 防衛省改革</p>